

担 任

副 校 長  
( 教 務 担 当 )

様式第32号

H28.4.1～

## 本校以外の教育施設等における学修単位認定願

平成    年    月    日

大阪府立大学工業高等専門学校長 様

総合工学システム学科    年    組・コース    学籍番号 \_\_\_\_\_

学生氏名 \_\_\_\_\_ 印

本校以外の教育施設等における学修(特別学修)の成果として下記の検定・資格等に合格しましたので、単位を認定して下さるよう関係書類を添えて申請いたします。

記

※ 提出先:学務課(担任の押印を受けてから)

※ 添付書類:合格証書等(原本と写しの両方) 原本は確認後に返却

※ 認定を受けようとする学修単位の該当欄に1つだけ○をつけること(複数の場合は認定願は別にすること)

※ 名称・成果欄の「★」は、低学年でも十分に合格の可能性がある資格試験であることを意味する。

	資格・検定	級	科目名	単位数	該当に○を記入	注意事項	試験実施団体
一般科目	日本漢字能力検定	1級	特別学修(漢字)	4	<input type="checkbox"/>		(財)日本漢字能力検定協会
		準1級		3	<input type="checkbox"/>		
		2級		2	<input type="checkbox"/>		
		準2級		1	<input type="checkbox"/>		
	日商簿記検定	1級	特別学修(簿記)	2	<input type="checkbox"/>		日本商工会議所
		2級		1	<input type="checkbox"/>		
	実用英語技能検定	1級	特別学修(実用英語)	8	<input type="checkbox"/>		(財)日本英語検定協会
		準1級		6	<input type="checkbox"/>		
		2級		4	<input type="checkbox"/>		
		準2級★		2	<input type="checkbox"/>		
	TOEIC	800-990点	特別学修(TOEIC)	8	<input type="checkbox"/>	実用英語技能検定とTOEICの認定単位数が同じものは同等とみなし、どちらか一方のみ単位認定する(IPも単位認定可)	(財)国際ビジネスコミュニケーション協会
		700-795点		6	<input type="checkbox"/>		
500-695点		4		<input type="checkbox"/>			
400-495点		2		<input type="checkbox"/>			
専門科目	工業英語能力検定	1級	特別学修(工業英語)	6	<input type="checkbox"/>		(社)日本工業英語協会
		2級		4	<input type="checkbox"/>		
		3級		2	<input type="checkbox"/>		
	デジタル技術検定(制御)	1級	特別学修(デジタル)	4	<input type="checkbox"/>		(財)実務技能検定協会
		2級		2	<input type="checkbox"/>		
	デジタル技術検定(情報)	1級		4	<input type="checkbox"/>		
		2級		2	<input type="checkbox"/>		
	ラジオ・音響技能検定	1級	特別学修(ラジオ・音響)	4	<input type="checkbox"/>		(財)実務技能検定協会
		2級		2	<input type="checkbox"/>		
	CGクリエイター検定	エキスパート	特別学修(CG・マルチメディア)	2	<input type="checkbox"/>	※最大2単位まで認定	(財)画像情報教育振興協会
	CGエンジニア検定	エキスパート		2	<input type="checkbox"/>		
	マルチメディア検定	エキスパート		2	<input type="checkbox"/>		
色彩検定(色彩コーディネーター)	1級	特別学修(色彩検定)	2	<input type="checkbox"/>		(社)全国服飾教育者連合会	
	2級		1	<input type="checkbox"/>			
ボイラー技士	2級	特別学修(ボイラー技士)	2	<input type="checkbox"/>		(財)安全衛生技術試験協会	

	資格・検定	級	科目名	単位数	該当に○を記入	注意事項	試験実施団体	
専 門 科 目	JIS溶接技能者評価試験		特別学修 (アーク溶接技術)	2		アーク溶接特別教育を取得していること	(社)日本溶接協会	
	アーク溶接特別教育★			1		※最大2単位まで認定	近畿中小企業溶接事業協同組合	
	ガス溶接技能講習		特別学修 (ガス溶接技術)	1		4年生(3年の原級留置者含む)以上のみ単位認定可		
	機械設計技術者	3級	特別学修 (機械設計技術)	2			(社)日本機械設計工業会	
	CAD利用技術者	1級	特別学修 (CAD)	2		※最大2単位まで認定	(社)日本コンピュータソフトウェア協会	
		2級★		1				
	3次元CAD利用技術者試験	1級		2				
		2級		1				
	基本情報技術者		特別学修 (情報技術)	2		※最大2単位まで認定	(独)情報処理推進機構	
	ITパスポート試験★			1				
	応用情報技術者		特別学修 (応用技術)	2				
	第三種電気主任技術者	第3種	特別学修 (電気主任技術)	4		1科目合格ごとに1単位認定する	(財)電気技術者試験センター	
	航空無線通信士		特別学修 (航空無線)	4		航空無線通信士は1科目合格ごとに1単位認定。ただし、航空特殊無線技士を含め最大4単位までとする	日本無線協会	
	航空特殊無線技士			1				
	第一級陸上特殊無線技士		特別学修 (陸上無線)	4		※最大4単位まで認定		
	第二級陸上特殊無線技士			2				
	第三級陸上特殊無線技士★			1				
	第一級アマチュア無線技士		特別学修 (アマチュア無線)	3		※最大3単位まで認定		
	第二級アマチュア無線技士			2				
	第三級アマチュア無線技士★			1				
	ハイインフォマティクス技術者		特別学修 (ハイインフォマティクス)	2				日本ハイインフォマティクス学会
	危険物取扱者	甲種	特別学修 (薬品安全学)	2		乙種は6種類あるが、1種類のみ単位認定		(財)消防試験研究センター
		乙種★		1				
	公害防止管理者	全種	特別学修 (環境管理学)	2		12種類あるが、1種類のみ単位認定	(社)産業環境管理協会	
	環境計量士		特別学修 (環境計量学)	2		2種類あるが、1種類のみ単位認定	(社)日本環境測定分析協会	
	環境測定分析士	3級		1				
	ビオトープ管理士	2級	特別学修 (ビオトープ)	2			(公財)日本生態系協会	
	測量士		特別学修(測量)	4			国土交通省国土地理院	
	測量士補			2				
	土木技術検定試験		特別学修 (土木技術)	2			土木学会技術推進機構	
防災士		特別学修(防災)	2			NPO法人日本防災士機構		
玉掛け技能講習★		特別学修(玉掛け)	1		※どちらか1種類のみ単位認定	日立建機教習センター		
玉掛け特別教育★								
宅地建物取引主任者		特別学修 (宅地建物取引)	4		資格登録には実務経験2年以上が必要	(財)不動産適正取引推進機構		
土地家屋調査士		特別学修 (土地家屋調査)	4			法務省		
福祉住環境コーディネーター 検定試験	1・2級	特別学修 (福祉住環境)	2			福祉住環境コーディネータ協会/ 東京商工会議所		
	3級★		1					
インテリアコーディネーター		特別学修 (インテリア)	2			(社)インテリア産業協会		
カラーコーディネーター検定	1・2級	特別学修 (カラー)	2			東京商工会議所		
	3級★		1					
技術士補		特別学修 (技術士補)	2		20部門あるが、1部門のみ単位認定	(社)日本技術士会		
To-Beエンジニア検定	1・2級	特別学修 (To-Beエンジニア)	2		※最大2単位まで認定	(株)工学研究社 (中央職業能力開発協会 後援)		
	3級		1					

(注意事項)

- 担任の印鑑を押してもらってから学務課へ提出すること。
- 下位の資格を取得後に上位の資格を取得した場合は、上位の資格の単位数から下位の資格の単位数を減じた単位数を当該学年の認定単位とする。
- 原則、今年度中に合格した資格・検定等についてのみ申請できるものとする。